

天満屋倉敷店 2017年1月の画廊予定

◎4階美術画廊

会 期	内 容
1/2(月・振)～1/12(木)	<p>—自然のささやき— 立花博洋画展</p> <p>日展会員であり、白日会岡山支部長を務めておられる岡山洋画壇の重鎮・立花博先生の作品展です。瑞々しい色彩で生命の輝きにあふれている作品は高く評価され、多くのファンがいらっしやいます。今展では、先生の優しい眼差しを通して描き出された花々や地元の穏やかな風景など油彩・水彩合わせて約40点を一堂に展覧いたします。</p>
1/13(金)～1/19(木)	<p>郷原漆器作品展</p> <p>蒜山高原にある郷原集落で600年もの間作り続けられていた郷原漆器は終戦を境に一時生産が途絶えましたが、関係者の熱心な研究と協力で復活しました。現在「岡山県指定重要無形民俗文化財」に指定され、平成21年には真庭市の「真庭ブランド」に認定されています。シンプルなデザイン、丈夫で手頃な価格、普段使いの漆器として今大変人気があります。吸物椀、雑煮椀、木皿など100点以上の出品予定です。</p>
1/20(金)～1/26(木)	<p>五星会 —それぞれの今—</p> <p>表現方法や年齢などを異にし、様々な立場で創作活動をされている新鋭作家五人の絵画展です。各作家約5点を出品いたします。 <出品作家>大城真人(洋画)、蛭子真理央(洋画)、飴本崇久(洋画)、山浦めぐみ(日本画)、大庭孝文(日本画)</p>
1/27(金)～2/2(木)	<p>岡京香 万華灯展</p> <p>福岡市在住の灯りアーティストである岡京香先生のオリジナル照明陶器<万華灯>。万華鏡のような灯りという発想から生まれた作品は、桜や雪月花など自然をモチーフに一つ一つ丁寧に作られています。作品から放たれる暖かみのある灯りが織りなす文様は、床や壁、天井に映り輝き幻想的な世界が広がります。ストレス社会の中での癒しアイテムとしておすすめの万華灯約50点を出品いたします。</p>

作成：美術画廊担当 国光

営業時間 午前10時～午後7時30分

いずれも会期最終日は、午後4時に閉場いたします。

※1/1 店休日

※1/2・3 10:00～19:00

※会期・タイトルは都合により変更することがあります。

お問合せ

天満屋倉敷店 販売計画

TEL 086-426-2205

FAX 086-426-1136